

Josai University

城西大学経営紀要

2024年3月 第20号

論文

デジタル時代における映像マスメディアの経営環境変化と
制度改革に関する一考察（後編）……………辻 智佐子
辻 俊一（1）
渡辺 昇一

研究ノート

韓国の医療制度と公共病院の現状……………伊関 友伸（45）

2023年経営学部教員業績リスト

城西大学 経営学部

城西大学経営紀要

第 20 号

2024 年 3 月

城 西 大 学

2023 年経営学部教員業績リスト

石倉 恵介

「タウリン摂取がバランス栄養食摂取後の運動時代謝へ及ぼす影響」『タウリンリサーチ』9巻, 32頁-34頁

「タウリン摂取がバランス栄養食摂取後の運動時代謝へ及ぼす影響」, 第8回国際タウリン研究会 日本部会, 福井, 2023年3月

「スポーツ科学によるナショナルチームサポート——東京からパリへ向けて——(暑熱対策)」, 第12回トライアスロン・パラトライアスロン研究会, 2023年2月

伊関 友伸

「医療の働き方改革と自治体病院」『ガバナンス 2023年9月号』ぎょうせい

「韓国の公共病院訪問と日本の自治体病院制度との比較」『公営企業 10月号』地方財務協会

「昭和30年から50年代の自治体病院と全自病協・共済会」『自治体病院共済会 50周年史』自治体病院共済会

井田 浩之

「Posthumanist approach to the role of textbooks that underpins student engagement in English language learning under Covid-19: A case from Japan universities」(Hiroyuki Ida, Yaoko Matsuoka) 『The Journal of Asia TEFL』第20号, 1巻, 1頁-13頁

「高大接続を具現化する総合的な学習の時間の検討」『城西大学教職課程センター』, 第7号, 11頁-19頁

「イギリス：伝統と多様性」(新井浅浩, 井田浩之) 『世界の学校：グローバル化する教育と学校生活のリアル』学事出版, 86頁-95頁

粕谷 和生

『新財務会計 I』(安藤英義, 高橋司, 吉川昌彦, 鈴木友則), 実教出版, 「第1章企業と会計」8頁-18頁, 「第2章企業会計制度と会計法規」19頁-27頁, 「第3章貸借対照表のあらまし」28-30頁, 「第4章資産の意味・分類・評価」31-37頁, 「第13章純資産の意味と分類」109頁-112頁, 「第14章資本金」113頁-115頁, 「第15章資本剰余金」116頁-120頁, 「第16章利益剰余金」121頁-129頁, 「第17章自己株式」130頁-132頁, 「第18章新株予約権」133頁-137頁, 「第19

「貸借対照表の作成」138頁-151頁

『高校財務会計Ⅰ』（大塚宗春，川村義則，古野利勝，渡部浩一，山縣文嗣，西島達人），実教出版，執筆担当「第1章企業と企業会計」10頁-14頁，「第2章企業会計制度と会計基準」15頁-25頁，「第3章資産の分類と評価」26頁-30頁，「第12章純資産」105頁-117頁

『原価計算』（伊藤嘉博，岩瀬紀子，鈴木友則，高橋章乃），実教出版，執筆担当「第1章原価と原価計算」8頁-11頁，「第2章原価計算のあらまし」12頁-25頁，「第3章工業簿記」26頁-47頁，「第4章材料費の計算」48頁-63頁，「第5章労務費の計算」64頁-79頁，「第6章経費の計算」80頁-89頁，「第12章製品の完成と販売」186頁-190頁，「第13章決算と本社・工場間の取引」191頁-203頁

上村 聖

「トラック運送事業におけるデジタル化に対する意識の現状に関する研究」（土井義夫，上村聖，黒川久幸，久保田精一），『日本物流学会誌』第31号 日本物流学会，153-160頁

「トラック運送事業におけるデジタル化に関するアンケート調査報告」（上村聖，土井義夫，黒川久幸，久保田精一），『第40回 日本物流学会 全国大会 研究報告集』日本物流学会，130-133頁

菊澤 研宗

「情報サービス産業におけるダイナミック・ケイパビリティの重要性」『JISA Quaterly』149号，35-43頁

「変化が常態化する世界で求められる日本企業のダイナミック・ケイパビリティ」『経営哲学』20巻，2号，39-46頁

「統一論題報告：戦艦大和の沖縄特攻をめぐる不条理——無駄死の合理性とその回避——」経営哲学学会第40周年記念全国大会「統一テーマ：生命の尊厳と経営哲学-沖縄で考える経営哲学-」2023年9月15日，名桜大学

栗田るみ子

「チームスポーツに有用な社会人基礎力——100・25・9のバランス管理」（川岸直将，栗田るみ子），『共栄大学研究論集』第22号

「Development of self-regulatory skills at university: Comparing opinion of Japanese and Lithuanian」，2023年7月，2023 EDULEARN 23 SESSION EXPLORER

「ソフトスキル計測に向けたルーブリックの有効活用」，2023年8月，全商協会商業教育講習会

佐々木達也

「地域貢献活動の SROI 測定 — J リーグクラブが実施する地域貢献活動に着目して —」（鳥山稔，西村貴之，田島良輝，神野賢治，佐々木達也，池田幸應）『スポーツ産業学研究』第 33 巻，3 号，235 頁-244 頁

「スポーツによるまちづくり分科会 プロスポーツクラブの地域貢献活動 — 活動の社会的効果測定と持続可能性を高める仕組みの検討 —」，（討論）西村貴之，神野賢治，佐々木達也，鳥山稔，2023 年 7 月 8 日，日本地域政策学会 第 22 回全国研究【東京】大会

「Go ツエーゲン 佐々木の目」朝日新聞（金沢版），2023 年 3 月まで毎月連載

志田 崇

「脱炭素社会における電力業界のバリュー・ネットワーク変化の研究 — 風力発電事業の日本と海外企業比較を事例として」『日本環境学会第 49 回全国大会発表予稿集』2023 年 6 月 24 日，日本環境学会，3-4 頁

篠原 康男

「Validity of approach-run speed in pole vaulting by using laser displacement meter or body-only model」（Atsuto Noro, Fumiaki Kobayashi, Shigeo Hatakeyama, Yasuo Shinohara, Mitsuo Otsuka）2023 年 7 月 31 日，XXIX Congress of International Society of Biomechanics

「小学生の 50 m 走における疾走速度変化の定量的評価に関する検討」（篠原康男・鳥取伸彬・前田正登），2023 年 9 月 1 日，日本体育・スポーツ・健康学会第 73 回大会

「疾走速度変化からみたトーイング走における牽引方法に関する検討」（篠原康男・鳥取伸彬・前田正登），2023 年 10 月 28 日，第 36 回日本トレーニング科学学会大会

杉本 理

「FIDO2 認証サーバーによるオンライン面接入試に関する研究：イントロダクション」，2023 年 9 月 14 日，電子情報通信学会 2023 年ソサイエティ大会

鈴木 一生

「海外で求められる大学図書館員像の実際：経営計画・人事政策・研究データ管理」，2023 年 12 月 5 日，国立大学図書館協会シンポジウム「オープンサイエンス時代の大学図書館員像：これからの〈人材〉構築にむけて」

高橋 欣也

「横領罪の委託信任関係に関する一考察——最二小判令和4年4月18日刑集76巻4号191頁を素材として——」『The Josai Journal of Business Administration』第19巻1号, 27頁-40頁

田部 溪哉

「モノづくりを軸とした産官学連携・学部横断型PBLの報告～地域資源を活用した『黄金かぼすようかん』の開発」(田部溪哉, 伊東順太)『城西大学経営紀要』第19号, 63-72頁

「The Role of Sustainable Perceived Value on Customer Satisfaction and Loyalty: The Case of Fashion Product」(Wangmei Xie, Keiya Tabe), 『The Proceeding of 2023 Global Marketing Conference at Seoul』Korean Scholars of Marketing Science, 944頁-948頁

千葉 佳裕

「400m走パフォーマンスに重要となるスプリント局面の究明と日本トップレベル選手のレース展開の特徴」(佐藤拳太郎, 吉本隆哉, 大沼勇人, 千葉佳裕)『スプリント研究』, 第23巻

「親子での運動について」, 2023年2月25日, 毛呂山町ながせ幼稚園

張 姣

「株式資本コストと利益の質——株式資本コストの推定に関する予備的考察——」, 『城西大学大学院経営学研究科紀要』第19巻, 第1号, 1頁-10頁

塚本 成美

「労働社会の変化と高齢者就労」, 2023年6月16日, 第33回老年学会総会7学会合同シンポジウム7『高齢者の就労をめぐる諸問題と老年学の貢献』

「地域におけるシルバー人材センターの役割——公共社会と共助のシステム——」, 2023年7月28日, 四国ブロックシルバー人材センター協議会令和5年度役職員研修会講演

「シルバー人材センターの原点と課題——シニア就労の現状とシルバー人材センターの考え方——」, 2023年8月8日, 埼玉県シルバー人材センター連合令和5年度新任役員研修講演

辻 智佐子

「今治タオル工業における技術および分業構造の変化(1): タオル製造の従事者・同業者団体・技術」『現代社会研究』第20号, 東洋大学現代社会総合研究所, 83頁-94頁

「1960年代から1980年代の工業系公設試験研究機関の機能と役割: 愛媛県染織試験場を中心に」,

2023年12月2日, 経営史学会第59回全国大会

「地域のモノづくりとそのゆくえ」, 2023年7月21日, 今治経済クラブ定例講演会, 今治商工会議所

東海林 毅

「サッカーの3-4-3システムにおける身体的負荷とポジション特性に関する研究」(東海林毅, 佐々木亮太)『城西大学経営紀要』, 第19号, 35頁-48頁

「サッカー指導者養成講習会受講生の意識調査に基づく現状と課題」(山本大, 石崎聡之, 新井優太, 東海林毅, 北村勝朗)『スポーツ科学研究』, 第7集, 15頁-31頁

ミハイル・マリノフ

「Dependence of manufacturing engineering on upstream and downstream product development processes: Two cases of Japanese suppliers of automotive components」, 2023年9月16日, 国際戦略経営研究学会2023年度年次大会

「Coordinating product and process strategies: The role of manufacturing engineering」, 2023年12月20日, 国際戦略経営研究学会講演会

山口理恵子

「Gender Violence and LGBTQ Politics in Sport」, 2023年3月6日, Department of Media and Cultural Studies at UC Riverside

「『スポーツ心理学研究』を対象とした分析結果」, 2023年7月1日, 第22回日本スポーツとジェンダー学会, 研究委員会報告

「ジェンダー・エクィティ」, 2023年10月8日, 日本オリンピック委員会国際人養成アカデミー

「城西大学経営紀要」投稿規程

2021年2月19日 改訂

第1条 趣旨

城西大学経営学部の研究の実績と教育効果を学部学生及び広く社会に広報し、当該学部の発展に寄与するために「城西大学経営紀要」（以下「紀要」という。）を編纂する。

第2条 管理

「紀要」の管理・運営は教授会の議決を経て行い、「紀要」の編集等に関する実務は「経営学部紀要編集委員会」（以下、「編集委員会」という。）が担当する。

第3条 投稿資格

- (1) 「紀要」に投稿できる資格を有する者は次の各号に掲げる。
 - ① 本学経営学部専任教員
 - ② 本学非常勤講師
 - ③ 「編集委員会」の許可を得た本学他機関（学部およびセンター所属）教員
- (2) 前項①で共著の場合も原則として認めるものとする。

第4条 投稿原稿

- (1) 投稿原稿は、広義の経営学に関するテーマで、日本語又は英語で書かれた未公刊の「学術論文」、「研究ノート」、「教育実践研究」、「翻訳」、「資料」、「書評」および紀要編集委員が認めたものに該当するものとする。
- (2) 投稿原稿は、執筆要領の定める様式に基づいて執筆し、完成原稿にて提出するものとする。
- (3) 投稿原稿の提出は、執筆要領に従うものとする。

第5条 著作権と著作物

- (1) 本著作物の「紀要」に関する著作権は、著作者に帰属されるが、本「紀要」に限定して別紙「紀要の著作権に関する承諾書」を交付する手続をした場合は城西大学に帰属するものとする。

- (2) 前項において、学部を離職等の場合も、本「紀要」には適用する。
- (3) 前1項の手続きを得ない場合には「紀要」に掲載されないこととする。

第6条 他機関への投稿

本「紀要」に掲載された著作物を他の出版物に転用する場合は、予め「編集委員会」にその旨を記した書類を提出し了承を得ることとする。

第7条 掲載の採否

- (1) 本「紀要」への投稿原稿の採否は、「学术论文」については「編集委員会」が委嘱するレフリーの審査に基づき、「編集委員会」が決定する。
- (2) 前項以外のものについては、「編集委員会」が決定する。
- (3) 掲載の順序及び体裁については、「編集委員会」が決定する。

第8条 原稿料、印刷経費等

- (1) 原稿料は支払わない。ただし、30部の抜き刷りを贈る。
- (2) 前項で30部を超えた部数を必要とされる場合には、当該分の印刷費は執筆者の実費負担とする。
- (3) 紀要本体の印刷総数は、「編集委員会」が年度ごとに審議し、教授会が決定する。

付 則

1. この規定の改正は、教授会の議決を経て行う。

2005年6月10日 施行

2008年9月10日 改訂

2011年1月21日 改訂

2015年7月17日 改訂

執筆者紹介（本号掲載順）

辻 智佐子（本学経営学部 教 授）

辻 俊 一（キャメルウイング合同会社）
（本学大学院経営学研究科研究員）

渡 辺 昇 一（東京弁護士会）

伊 関 友 伸（本学経営学部 教 授）

編集後記

城西大学経営紀要も2005年の創刊号の発行から数え、節目の第20号を発行することができた。20年間の紀要編纂の歩みは経営学部における研究実績や教育効果を広く社会に広報するのに十分な役割を果たし、経営学部の発展に寄与してきたといえよう。今後も経営学部における研究実績や教育効果を社会に広報し、経営学部の益々の発展に寄与することを祈るばかりである。

最後に忙しい学務の合間をぬって投稿してくださった先生方と手間のかかる査読を引き受けくださった先生方には、この場を借りて謝意を表したい。

編集委員

張 姣・柳下正和

城西大学経営紀要 第20号

令和6年3月31日 発行 (非売品)

編集者 城西大学経営紀要編集委員会
発行者 城西大学学長 藤野陽三
印刷者 株式会社 外為印刷
発行所 城西大学
埼玉県坂戸市けやき台1-1
TEL 049-286-2233 (代)
〒350-0295

© 2023 城西大学

JOSAI MANAGEMENT REVIEW

Vol.20 No.1 March 2024

Articles

- A Study of Business Environment Change and
Broadcasting Institutional Reform of
Visual Mass Media in the Digital Age (Part 2) Chisako Tsuji
Shunichi Tsuji (1)
Shoichi Watanabe

Study Notes

- The Korean Healthcare System and
Public Hospitals in Korea Tomotoshi Iseki (45)

Faculty of Management, Josai University

1-1, Keyakidai, Sakado-shi
Saitama, JAPAN